

# 86 オジロワシ

(タカ目)

兵庫県ランク:B

*Haliaeetus albicilla*

繁殖個体群:無 越冬個体群:B 通過個体群:調

◎国内希少野生動植物種 ◎天然記念物

環境省ランク:VU(絶滅危惧Ⅱ類)

## 種の概要

北海道では留鳥または冬鳥、本州北部では冬鳥、本州中・南西部、四国、九州、沖縄では不定期な冬鳥。兵庫県では主に11-翌4月と7-8月に、ごく稀に記録がある。海岸、広い河川、湖沼に生息する。魚類や水鳥類を捕食する。



写真提供:下土居知子

## 国内分布

北海道、南千島、本州、舩倉島、佐渡、隠岐、四国、九州、対馬、伊豆諸島、小笠原群島、奄美諸島、琉球諸島

## 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

(神戸市)、姫路市、(西宮市)、(伊丹市)、豊岡市、加古川市、(小野市)、(香美町)、新温泉町



## 主要な選定理由

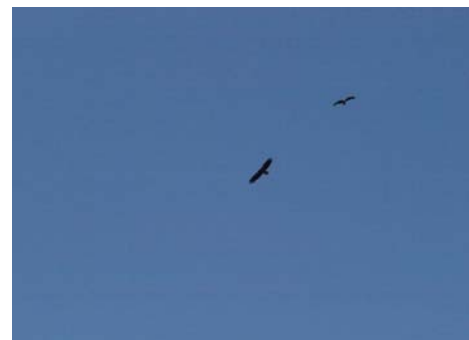
影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら・休息環境・	局地的繁殖	希少

## 県内における生息状況およびその他特記事項

新規追加種。  
主に瀬戸内海沿岸または日本海沿岸で記録されるが、かつては小野市鴨池などの内陸の池沼でも観察されている。記録は全て単独個体で、観察例も極めて少ない。

## 保護上の留意点

魚類や水鳥類が多く生息する水域の保全および再生が重要。既知の越冬地では餌場やねぐら、昼間の休息場を把握し、その保護に努める必要がある。



写真提供:岡本良平